lesson21 … 3人称・単数・現在形の s 【否定文】

(1) He <u>does not</u> like math. 『彼は数学が好きではありません。』 || [doesn't]

- ◎ 主語が3人称・単数形、現在形の【否定文】
 ≪ <u>does not</u> [doesn't] 一般動詞の原形(~) ··· ≫
 「~しません。」
- (2) That girl doesn't live here. 『あの女の子はここに住んでいません。』
- (3) The boy doesn't play baseball. 『その少年は野球をしません。』
- (4) He does not go to bed early. 『彼は早く寝ません。』
- (5) Eri does not have any CDs. 『エリはCDを1枚も持っていません。』

(2) live in ~ で「~に住んでいる」の意味だが、here(ここに、 ここで), there(そこに、そこで)は in の意味を含んでいる ので、直前に in は使わずに live here, live there となる。

(5) ≪ not ~ any = no ≫なので
Eri has no CD(s). も同意の文。

≪主語が they のときの)否定文≫… they は3人称・複数の主語 → 否定文にするときは don't, aren't を使う。	(does:	n't を使わないように注意!)
① 一般動詞のとき	They <u>don't</u> [do not] ―般動詞の原形(~) 「 <u>彼らは</u> [彼女らは/それらは]~しません。」	例文	They don't go there.
② be 動詞のとき	They <u>aren't</u> [are not] 「 <u>彼らは</u> [彼女らは/それらは]…ではありません。」	例文	They aren't busy now.